第８回日本山岳文化学会大会案内と一般口演演題等募集

第８回日本山岳文化学会大会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、会の内外から「一般口演」及び「ショートスピーチ」を募集いたします。ショートスピーチは、今大会から実施するもので、研究テーマの紹介や話題提供といったことについて１セッションを設け、それぞれ短いスピーチを行っていただくものです。

皆様から多数のご応募をお願いいたします。

日　時　２０１０年１１月２７日（土）９時～１７時
　　２０１０年１１月２８日（日）９時～１２時（予定）

場　所　東京慈恵会医科大学・高木会館 2 号館南講堂
（東京都港区西新橋 3－19－18）

参加費　3,５００円

概　要　招　請　講　演：登山家のヒマラヤ地域における支援活動（長谷川昌美氏）
シンポジウム：社会人山岳会混成チーム・世界三大峰挑戦の背景と意義
①RCCⅡ・エヴェレスト南壁(1973 年秋)
②日山協・Ｋ２南東稜第二登(1977 年夏)
③HAJ・カンチェンジュンガ縦走(1981 年春)
一　般　口　演：日本のヒマラヤ登山について１セッション４題を予定
①日本のヒマラヤ登山の変遷　②日本のヒマラヤ登山遭難の一面
③日本冬期ヒマラヤ登山史　④日本のヒマラヤ登山と環境問題

募集する一般口演及びショートスピーチについて

１．一般口演及びショートスピーチ内容

Ⅰ　山の人文：宗教、民俗、哲学、文学、地名、芸術、文献、登山史、登山家

Ⅱ　山の自然：地形、地質、気象、雪氷、氷河、動植物、自然保護、環境

Ⅲ　登山行動と登山者：
①医学、生理学、高所医学、体力科学、トレーニング　②登山技術、装備、レスキュー、スキー　③遭難、事故と法律　④観光登山、バリアフリーと登山、山岳アドベンチャー

Ⅳ　山岳地域研究：日本及び世界

２．一般口演及びショートスピーチの申し込み手続き

申し込み締切日：２０１０年８月３１日（火）

申し込み締め切り日までに下記のメールアドレスに演題等概要をお知らせください（郵送でも可とします）。内容によっては、ご相談のうえ、一般口演、またはショートスピーチに配分させていただきます。

大会係から申し込み受け付け確認の連絡をしますので、その後、抄録、またはレジュメを提出してください。

３．一般口演抄録・ショートスピーチレジュメの提出手続き

抄録・レジュメ提出締切日：２０１０年９月３０日（金）必着

(1) 一般口演演題抄録について

下記のメールアドレスにお送りください（手書きの場合はご相談ください）。抄録には、演題名・所属（ある方のみ）・発表演者名（共同演者がある場合は、発表演者名に○印をつけてください）・本文（図表も可）を記載し、必ず **Ａ４判用紙片面１頁（ワードの場合、余白を上下左右 20mm、文字数 40 字・行数 40 行、フォントは 10.5Ｐに設定）**に納めてください（当日の口演資料として大会係が編集・印刷・製本します）。

(2) ショートスピーチレジュメについて

下記のメールアドレスにお送りください（手書きの場合はご相談ください）。レジュメには、研究テーマ名等タイトル・所属（ある方のみ）・氏名を記載し、**内容を 400 字以内**で記載してください（当日のレジュメ資料として大会係が編集・印刷・製本します）。

(3) 一般口演及びショートスピーチ発表時間等

①一般口演

口演１７分・質疑３分です（**時間厳守。事前に時間配分の練習をお願いします。**但し、応募者数によっては若干の時間調整があります）。

②ショートスピーチ

発表８分・質疑２分です（**時間厳守。事前に時間配分の練習をお願いします。**但し、応募者数によっては若干の時間調整があります）。

４．申し込み・提出等についての問い合わせ先

〒343-0807　埼玉県越谷市赤山町２－３８－９
日本山岳文化学会大会係　　中岡　　久
E-mail：hisa-n@fine.ocn.ne.jp

☆　**展示等の募集について**

大会では、山岳文化の調査・研究に関わる文献・地図・装備等の展示も実施しています。積極的に活用していただければと思います。

以　上

日本山岳文化学会［日本学術会議協力学術研究団体］
JAPAN Academic Society of Mountain Culture　［英文略称ＪＡＭＣ］
2003 年創立。会員数：約３５０名。入会ご希望の方は下記へ
事務局　〒300-2337　茨城県つくばみらい市谷井田 1389-5
ホームページ　http://www.jamc.gr.jp　E-mail:office@jamc.gr.jp